

平成30年度



9月 学校だより

防府市立右田中学校

TEL 22-0984

第72回右田中学校運動会 ～響け 闘志の叫び～

9月3日の全校生徒数
386名

雨天順延の後、待ちに待った運動会を、9月10日（月）、秋風と青空の下で開催しました。特に暑かった今年の夏でしたが、練習の間はグラウンドに散水を続けるなどして、熱中症予防に努めてきました。

一日遅れでしたが、当日は、晴天となり、生徒の真剣に取り組む競技や演技が繰り広げられました。男子の組体操と女子のダンスで、共通のBGMとして「YMCA」を流し、お互いの演技を歌や踊りで応援する、という新企画も大成功でした。防府市内大会の優勝旗・盾を先頭に歩く部活動行進やリレー、台風の目、背渡り、タイヤ奪い、棒上旗奪い、勝ち抜き一騎打ちの騎馬戦など、全校生徒が全力を出し切りました。

地域の方々や保護者の皆様の支えや応援のおかげをもちまして、日本一をめざす中学校にふさわしい運動会となりました。改めて感謝申し上げます。



紅白団長の選手宣誓



1年団体（台風の目）



2年団体（背渡り）

3年団体女子
タイヤ奪い

3年団体男子棒上旗奪い



各学年綱引き



騎馬戦



ダンス

組体操
肩乗せ組体操
ピラミッド組体操
塔

組体操 動く壁

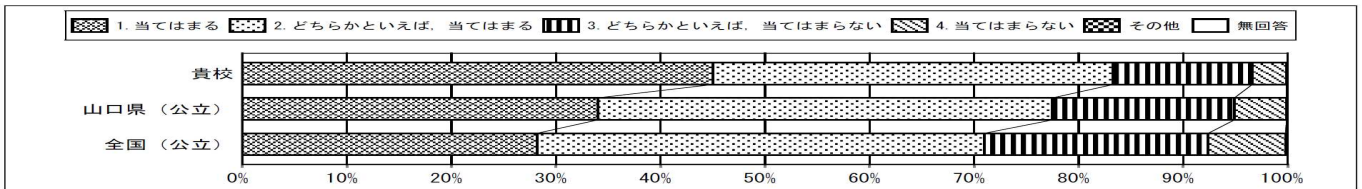
全国学力・学習状況調査の結果公表 文部科学省により、全国の中学校3年生対象に4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。国語A・B、数学A・B、理科の5種目の学力調査で、A問題は基礎的、B問題は発展的な内容です。右田中学校は、**国語A、B、数学A、理科の平均正答率が全国平均を上回り、数学Bは全国平均をわずかに下回っていました。**

国語A	平均正答率は、全国平均をやや上回っていました。すべての観点で全国平均を上回り、特に、「話すこと・聞くこと」に関する問題の正答率が高く、漢字や歴史的仮名遣いなどもよくできていました。
国語B	平均正答率は、全国平均をわずかに上回っていました。「話のあらすじを書く問題」や「文章の内容を整理して書く問題」の正答率は全国平均よりかなり高い一方、読むことに関する問題は低い傾向でした。
数学A	平均正答率は、全国平均よりもかなり上回っていました。全領域・観点で全国平均を上回り、特に「関数」「資料の活用」は、大幅に上回りましたが、等式の性質や図形で全国平均を下回る問題がありました。
数学B	平均正答率は、全国平均をわずかに下回っていました。「関数」領域以外が全国平均を下回っていました。「構想を立てて説明すること」や「分かったことを基に、新たな性質を見いだすこと」などが全国平均よりもかなり低い傾向にあり、課題と捉えています。
理科	平均正答率は、全国平均をやや上回っていました。すべての領域や観点で、全国平均を上回り、特に「観察・実験の技能」は全国平均よりもかなり高い傾向です。ただし、「気圧」や「原子記号」の問題が全国平均よりも低く、課題と捉えています。

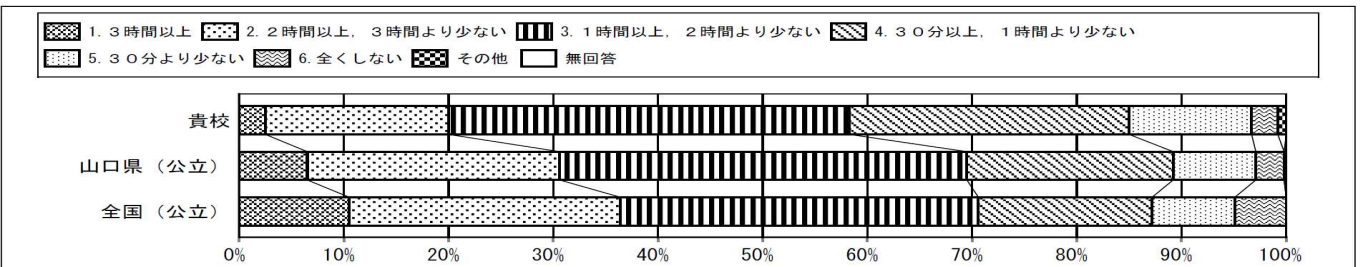
○生徒質問紙に関する分析

【成果】「数学・理科の勉強は好きですか。」「数学・理科の授業内容はよく分かりますか。」という質問への、肯定的回答が、全国平均をかなり上回っていました。

「数学の授業の内容はよく分かりますか」



【課題】平日にどのくらいの時間、勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)、という質問に対して「2時間以上」と回答した生徒は、全国36%に対し本校は20%でした。宿題はしていますが、家庭学習時間が全国と比べて短い傾向は、数年前から変わらない本校の大きな課題です。



【今後の取組】

授業では、①「めあて」と「振り返り」の徹底、②発問の充実、③4人組での小グループ学習の充実、④ICTの活用、⑤授業研究・授業公開の推進、に取り組めます。

また補充的学習として、朝の10分間の朝読書、終学活の5分間での夕学、定期テスト期間の学習タイム、夏季休業中の補習学習(実施済)を行います。

さらに、家庭学習の充実に向け、自主学習ノートの担任による点検とアドバイス、定期テスト学習計画表への学習計画、実践、反省の記入と、教員や保護者コメントによる励まし、生徒の習熟状況に応じた家庭学習の提示(小中連携による共通実践)などを進めます。